

令和2年度  
(2020年度)

城陽市補正予算書

議案第57号 公共下水道事業会計(補正第1号)

# 目 次

城陽市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	・・・・・・・・・・	P 1
補正予算大綱	・・・・・・・・・・	P 2
補正予算実施計画	・・・・・・・・・・	P 4
令和2年度(2020年度)予定キャッシュ・フロー計算書	・・・・・・・・・・	P 7
令和2年度(2020年度)予定貸借対照表（消費税抜き）	・・・・・・・・・・	P 8

議案 第57号

令和2年度  
(2020年度)

城陽市公共下水道事業会計補正予算

第1号

令和2年度 城陽市公共下水道事業会計補正予算（第1号）大綱  
（2020年度）

収益の収入及び支出

（単位：千円）

項		目	内	容	補正予算額
収 入	事業 収益	1. 営業収益	下水道使用料		△ 76,902
		2. 営業外収益	一般会計補助金		70,447
合		計			△ 6,455

（単位：千円）

項		目	内	容	補正予算額
支 出	事業 費用	1. 営業費用	業務費		536
		合		計	536

資本の収入

（単位：千円）

項		目	内	容	補正予算額
収 入	資本 的 収入	2. 補助金	国庫補助金		9,000
		合		計	9,000

	補正前予算額		補正予算額		補正後予算額
収益の収入	2,224,911千円	－	6,455千円	=	2,218,456千円
収益の支出	1,896,000千円	＋	536千円	=	1,896,536千円
資本の収入	1,442,328千円	＋	9,000千円	=	1,451,328千円

令和2年度 城陽市公共下水道事業会計補正予算（第1号）  
（2020年度）

（総則）

第1条 令和2年度（2020年度）城陽市公共下水道事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和2年度（2020年度）城陽市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）

第3条に定めた収益的収入及び支出の予算額を次のとおり補正する。

		収 入		
		(補正前予算額)	(補正予算額)	(補正後予算額)
第1款	事業収益	2,224,911 千円	△ 6,455 千円	2,218,456 千円
第1項	営業収益	1,364,344 千円	△ 76,902 千円	1,287,442 千円
第2項	営業外収益	860,462 千円	70,447 千円	930,909 千円
第3項	特別利益	105 千円	0 千円	105 千円
		支 出		
		(補正前予算額)	(補正予算額)	(補正後予算額)
第1款	事業費用	1,896,000 千円	536 千円	1,896,536 千円
第1項	営業費用	1,527,725 千円	536 千円	1,528,261 千円
第2項	営業外費用	352,951 千円	0 千円	352,951 千円
第3項	特別損失	324 千円	0 千円	324 千円
第4項	予備費	15,000 千円	0 千円	15,000 千円

（資本的収入の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 914,904千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 905,904千円」に改め、資本的収入の予算額を次のとおり補正する。

		収 入		
		(補正前予算額)	(補正予算額)	(補正後予算額)
第1款	資本的収入	1,442,328 千円	9,000 千円	1,451,328 千円
第1項	企業債	1,182,200 千円	0 千円	1,182,200 千円
第2項	補助金	248,527 千円	9,000 千円	257,527 千円
第3項	負担金	1,600 千円	0 千円	1,600 千円
第4項	固定資産売却代金	1 千円	0 千円	1 千円
第5項	預託金回収金	10,000 千円	0 千円	10,000 千円

（他会計からの補助金の補正）

第4条 予算第9条本文中「一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、600,000千円」を「一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、670,447千円」に改める。

令和2年9月8日 提出  
(2020年)

城陽市長 奥田 敏晴

令和2年度 城陽市公共下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画  
 (2020年度)

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	備 考
事業収益			2,224,911	△ 6,455	2,218,456	
	営業収益		1,364,344	△ 76,902	1,287,442	
		下水道使用料	1,362,670	△ 76,902	1,285,768	
		その他営業収益	1,674	0	1,674	
	営業外収益		860,462	70,447	930,909	
		補助金	351,473	70,447	421,920	一般会計補助金
		長期前受金戻入益	508,923	0	508,923	
		雑収益	66	0	66	
	特別利益		105	0	105	
		固定資産売却益	1	0	1	
		過年度損益修正益	103	0	103	
		その他特別利益	1	0	1	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	備 考
事業費用			1,896,000	536	1,896,536	
	営業費用		1,527,725	536	1,528,261	
		管 渠 費	21,530	0	21,530	
		普 及 啓 発 費	46	0	46	
		業 務 費	43,482	536	44,018	使用料徴収 事務委託料
		総 係 費	74,101	0	74,101	
		流 域 下 水 道 費	522,945	0	522,945	
		減 価 償 却 費	864,816	0	864,816	
		資 産 減 耗 費	805	0	805	
		営業外費用		352,951	0	352,951
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		297,678	0	297,678	
	雑 支 出		95	0	95	
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税		55,178	0	55,178	
	特別損失		324	0	324	
		固 定 資 産 売 却 損	1	0	1	
		過 年 度 損 益 修 正 損	322	0	322	
		そ の 他 特 別 損 失	1	0	1	
	予 備 費		15,000	0	15,000	
		予 備 費	15,000	0	15,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	備 考
資本的収入			1,442,328	9,000	1,451,328	
	企 業 債		1,182,200	0	1,182,200	
		企 業 債	1,182,200	0	1,182,200	
	補 助 金		248,527	9,000	257,527	
		補 助 金	248,527	9,000	257,527	国庫補助金
	負 担 金		1,600	0	1,600	
		受 益 者 負 担 金	1,600	0	1,600	
	固定資産売却代金		1	0	1	
		固定資産売却代金	1	0	1	
	預託金回収金		10,000	0	10,000	
預託金回収金		10,000	0	10,000		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	備 考
資本的支出			2,357,232	0	2,357,232	
	建 設 改 良 費		189,933	0	189,933	
		管 渠 布 設 費	33,077	0	33,077	
		流域下水道事業費	156,856	0	156,856	
	償 還 金		2,127,299	0	2,127,299	
		償 還 金	2,127,299	0	2,127,299	
	預 託 金		10,000	0	10,000	
		預 託 金	10,000	0	10,000	
	予 備 費		30,000	0	30,000	
予 備 費		30,000	0	30,000		



令和2年度城陽市公共下水道事業会計 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 当年度純利益	311,739
2 固定資産減価償却費	864,816
3 固定資産除却費	805
4 引当金の増加・減額 (△)	△ 370
5 長期前受金戻入益 (△)	△ 508,923
6 支払利息及び企業債取扱諸費	297,678
7 固定資産売却益 (△)	△ 1
8 固定資産売却損	1
9 未収金の増加 (△)・減少	0
10 未払金等の増加・減少 (△)	△ 10,700
小 計	955,045
11 支払利息及び企業債取扱諸費 (△)	△ 297,678
業務活動によるキャッシュ・フロー (業務活動から得た現金預金<純額>)	657,367
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 固定資産の取得による支出 (△)	△ 205,766
2 固定資産の売却による収入	2
3 国庫補助金等による収入	257,527
4 受益者負担金による収入	1,600
5 預託金による支出 (△)	△ 10,000
6 預託金回収金による収入	10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー (投資活動から得た現金預金<純額>)	53,363
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 企業債の借入による収入	1,206,900
2 企業債の償還による支出 (△)	△ 1,947,299
3 長期借入金の返還による支出 (△)	△ 180,000
4 財務活動に伴う一時借入金の増加・減少 (△)	220,000
財務活動によるキャッシュ・フロー (財務活動から得た現金預金<純額>)	△ 700,399
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>10,331</b>
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>15,744</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>26,075</b>

令和2年度（2020年度）城陽市公共下水道事業会計 予定貸借対照表（消費税抜き）  
 （令和3年3月31日）

	千円	千円	千円	千円
資 産 の 部				
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		1,230		
イ 構築物	36,519,132			
減価償却累計額	<u>△ 10,601,394</u>	25,917,738		
ウ 車両運搬具	1,393			
減価償却累計額	<u>△ 1,233</u>	160		
エ 工具、器具及び備品	1,342			
減価償却累計額	<u>△ 1,137</u>	<u>205</u>		
有形固定資産合計			25,919,333	
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権		<u>415,739</u>		
無形固定資産合計			415,739	
(3) 投資その他の資産				
ア 出資金		<u>4,490</u>		
投資その他の資産合計			<u>4,490</u>	
固定資産合計				26,339,562
2 流動資産				
(1) 現金預金				
ア 現金		30		
イ 預金		<u>26,045</u>		
現金預金合計			26,075	
(2) 未収金			121,200	
(3) 貸倒引当金			<u>△ 1,480</u>	
流動資産合計				<u>145,795</u>
資産合計				<u><u>26,485,357</u></u>

	千円	千円	千円	千円
	負債の部			
3 固定負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		18,110,319		
イ その他企業債		<u>364,499</u>		
企業債合計			18,474,818	
(2) 他会計借入金			60,000	
(3) 引当金				
ア 退職給付引当金		<u>14,344</u>		
引当金合計			<u>14,344</u>	
固定負債合計				18,549,162
4 流動負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		1,750,606		
イ その他企業債		<u>119,096</u>		
企業債合計			1,869,702	
(2) 他会計借入金			100,000	
(3) 一時借入金			2,040,000	
(4) 未払金			20,000	
(5) 未払費用			63,200	
(6) 引当金				
ア 賞与引当金		<u>4,467</u>		
引当金合計			<u>4,467</u>	
流動負債合計				4,097,369
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			13,343,123	
(2) 収益化累計額			<u>△ 6,295,215</u>	
繰延収益合計				<u>7,047,908</u>
負債合計				29,694,439

	千円	千円	千円	千円
資 本 の 部				
6 剰余金				
(1) 資本剰余金			1,230	
(2) 欠損金				
ア 当年度未処理欠損金		<u>3,210,312</u>		
欠損金合計			<u>3,210,312</u>	
剰余金合計				<u>△ 3,209,082</u>
資本合計				<u>△ 3,209,082</u>
負債・資本合計				<u><u>26,485,357</u></u>

- 企業債の償還に係る他会計の負担  
貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、286,818千円である。
- 貸倒引当金の取り崩し  
令和2年度において、債権の不納欠損処理をするために、340千円を取り崩す予定である。
- 賞与引当金の取り崩し  
令和2年度において、期末勤勉手当の支給をするために、4,777千円を取り崩す予定である。
- 退職給付引当金の取り崩し  
令和2年度末に退職が見込まれる職員の公共下水道事業負担分982千円を取り崩し、一般会計に支払う予定である。